

日本商業学会第11回

マーケティング夏の学校

1. 開催目的

流通・マーケティング研究の未来を担う若手研究者や大学院生たちが一堂に会して、セミナーや交流会、懇親会を共にすることを通して、以下のことを目指します。

- ① 地域・大学・ゼミを越えた人的なネットワークの形成
- ② 普段は味わうことのできない学問的刺激的の獲得
- ③ 研究者（およびその卵）としての意識の高揚と見識の獲得
- ④ 自己の研究を見つめ直す（評価してもらう）機会の獲得
- ⑤ 研究の方法や分析手法に対する適切な認識の獲得
- ⑥ 論文執筆と投稿に関する適切な認識（知識と姿勢）の獲得

2. 募集要項

| | |
|------|---|
| 日程 | 2022年 9月11日（日）・12日（月） の 2日間 |
| 開催方法 | Zoom（オンラインシステム） ※参加URLなどは後日、参加者にお知らせします |
| 参加費 | 無料 |
| 募集定員 | 35名程度 |
| 参加資格 | ① 大学院修士・博士課程在籍者 ② 博士後期課程修了・退学から4年以内の研究者 ③ マーケティング関連分野の大学院進学志望の学部学生（※指導教員に要相談） |

参加申し込み方法 および スケジュール

- ◆ 7月31日（日）申し込み締め切り までに、下記事務局宛に、メールでお知らせください。
メールのタイトルを「夏の学校参加申し込み」とし、本文にご所属大学とお名前を記載してください。事務局で確認後、参加申し込みフォームの URL を返信します。
- ◆ 8月27日（土）報告資料のアップロード締め切り

申し込み ならびに 問い合わせ先

マーケティング夏の学校 事務局

jsmd.summer.school2022@gmail.com

3. プログラム

| 第1日目 | 9月 11日 (日) |
|-------------|--|
| 09:50-10:00 | Zoomに集合 |
| 10:00-10:20 | 開校式 |
| 10:20-12:00 | セッション1 参加院生による自己紹介 & 研究紹介 |
| 12:00-13:00 | 昼食 |
| 13:00-14:30 | セッション2 「学会誌をどう使うの！？問題」 講師 小野 譲司 先生(青山学院大学) 崔 容熏 先生(同志社大学) |
| 14:30-14:45 | 休憩 |
| 14:45-18:00 | セッション3 グループ・ディスカッション (個人研究報告) |
| 18:00-18:30 | 休憩 |
| 18:30-20:30 | セッション4 懇親会 |
| 第2日目 | 9月 12日 (月) |
| 10:00-12:00 | セッション5 「面白い研究って何なんすか！？問題」 講師 松井 剛 先生(一橋大学) 高橋 広行 先生(同志社大学) 結城 祥 先生(神戸大学) |
| 12:00-12:20 | 閉会式 |

4. 各セッションの概要

セッション1 参加院生による自己紹介 & 研究紹介

アイスブレイクを兼ねて、参加者同士で簡単な自己紹介・研究紹介を行います。

セッション2 「学会誌をどう使うの！？問題」

多くの院生・若手研究者にとって、日本商業学会の学会誌への掲載は目標の一つだと思います。編集や査読の仕事をされている先生は、どのような思いやプロセスで学会誌を作られているのか？ 皆さんにどのような期待を持たれているのか？ということ、学会誌の編集長をお招きしてお話いただきます。また、国際ジャーナルに英語で論文を書くことが業績として大事という話も聞く中で、国内の学会誌で論文を発表することをどう考えたら良いのか？ということ、国際ジャーナル・学会誌両方で活躍されている先生をお招きしお話やアドバイスをいただきます。

セッション3 グループ・ディスカッション (個人研究報告)

グループに分かれて、教員・参加院生とともに研究報告およびディスカッションを行い、各参加者の研究を深める場です。事前にパワーポイントなどのスライド資料をご用意いただき、当日はZoomの画面共有機能を使って報告・ディスカッションを行います。

セッション4 懇親会

参加者や講師の先生方と、研究内容やキャリア活動、研究者を目指すうえでのアドバイスなどについて率直に意見を交換しながら、親睦を深めます。

セッション5 「面白い研究って何なんすか！？問題」

興味深いリサーチクエスチョンを立て、精力的な研究をする研究者は、普段どんなことを心掛けているのか？ 面白いリサーチクエスチョンってどうやって見つけるのか？ 逆に、面白くないと思ってしまう研究はどんなものか？ 活躍されている先生をお招きして、学会発表や研究指導だけでは聞くことのできない、裏話も含めた研究上のアドバイスを自由にお話いただきます。

5. 講師紹介

小野 譲司 (おの じょうじ) 青山学院大学 経営学部 教授

青山学院大学 経営学部マーケティング学科 教授

2000年、慶應義塾大学大学院経営管理研究科博士課程、博士（経営学）取得。

明治学院大学経済学部教授などを経て、2011年より現職。

JCSI（日本版顧客満足度指数）アカデミックアドバイザーグループ主査。

日本商業学会「流通研究」副編集長（2019-2021年）、編集長（2021年-）。



崔 容熏 (チェ ヨンフン) 同志社大学 商学部 教授

1999年、京都大学博士後期課程経済学研究科経営学専攻修了・博士（経済学）。

1999年から福井県立大学経済学部専任講師、同准教授、同志社大学商学部准教授を経て2010年から現職。『流通研究』、Industrial Marketing Management、Journal of Business and Industrial Marketing、Asian Business and Managementなどに論文を掲載。

2010年および2020年日本商業学会優秀論文賞を受賞。マーケティング・チャネル行動やチャネル構成員間の取引関係が主たる関心領域。



松井 剛 (まつい たけし) 一橋大学 経営管理研究科 教授

2000年、一橋大学商学研究科博士後期課程修了・博士（商学）。2007-2009年プリンストン大学社会学部客員フェロー(2007-2008年安倍フェロー)、2013年より商学研究科教授、2018年より現職。

2021年より東京工業大学教授を兼任。2022年2月よりニューヨーク大学社会学部客員研究員。同年8月よりハーバード燕京研究所客員研究員に就任予定。主要な業績は、『ことばとマーケティング：「癒し」ゲームの消費社会史』（2013年、碩学舎、日本商業学会奨励賞）、『アメリカに日本のマンガを輸出する：ポップカルチャーのグローバル・マーケティング』（2019年、有斐閣）、ビデオグラフィー“ZAKKA: Uncategorized Culture of Uncategorized Goods, An Oral History of Uncategorized Man”(2019年、Association for Consumer Research Film Track Best First-Time Videography Award) など。



高橋 広行 (たかはし ひろゆき) 同志社大学 商学部 教授

2010年、関西学院大学大学院 商学研究科 博士課程 後期課程 修了、博士（商学）。

1級販売士 / 専門社会調査士。メーカー、広告制作会社、マーケティング会社などの勤務後、流通科学大学 専任講師、同志社大学 准教授を経て2020年より現職。

専門はマーケティング（特にブランド論、消費者行動論）。『カテゴリーの役割と構造：ブランドとライフスタイルをつなぐもの』（2011年、関西学院出版、日本商業学会 学会賞、日本広告学会賞）、『消費者視点の小売イノベーション』（2018年、有斐閣）、『「持たない時代」のマーケティング』（編著、2022年、同文館）、日本マーケティング学会 ベストオーラルペーパー賞など。



結城 祥 (ゆうき しょう) 神戸大学大学院 経営学研究科 准教授

2009年、慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程単位取得退学。

立命館大学政策科学部准教授、中央大学商学部准教授を経て、2020年から現職。

博士（商学）。専門はマーケティング・チャネル論。

『流通研究』、『一橋ビジネスレビュー』などに論文を掲載。

主著に、『マーケティング・チャネル管理と組織成果』（2013年、千倉書房）。

2011年・2018年日本商業学会優秀論文賞、2015年日本商業学会奨励賞、

2020年日本マーケティング学会ベストペーパー賞を受賞。

